

愛寿会 たより

10 月号
第 136 号
平成 22 年
10 月 1 日発行



9 月 20 日敬老の日。お赤飯・金目鯛の照り焼き・紅白まんじゅうなど特別メニューで入所者の皆様大喜びでした。

料金後納
郵便
申子小包

差出人(差出發送代行)

7-4

佐川物流サーベス(株)

返送先: 〒140-0012
品川区勝島 1-1-1

このお荷物をご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

九月二十一日(火) 九月定例評議員会・理事会開催
職員給与制度検討委員会の設置など十三協議題について方向付けがなされました

今回は、事務局から、職員給与制度検討委員会の設置など協議題十三項目が提出され、それぞれに一定の方向付けがなされました。以下にそのあらましを記します。

仁生園・第二仁生園の運営状況について

四月乃至九月間、特別な事件事故もなく円滑に運営していること、経営的にも安定していること等につき報告がありました。評議員・理事各位から引き続き利用者第一主義に徹し処遇に当たるよう要請がありました。

第二仁生園作業所の建設について

八月二十四日(火)に起工式が行なわれたこと、十二月二十二日(水)までに竣工する予定であること等が報告されました。

① 第二の本体から作業所まで車椅子のまま移動できるようコンクリート舗装されたいこと
② 更に、この舗装路を作業所經由出入口まで延長することにより緊急時の避難路とすることができるとの検討されたいこと
などの要望が出されており、残工事費によりこれらにできる限り応えていきたいとの考え方が述べられ、了承されました。

職員給与と制度検討委員会設置について

愛寿会の長期安定経営及び職員の生活と福祉の維持向上を図る観点から、その給与と制度如何にあるべきかを検討するため、理事長の諮問機関として愛寿会職員給与制度検討委員会を設置したいこと、結論をまとめるのは平成二十三年秋を予定したいこと…等の説明がありました。

地デジ対応型テレビの一斉設置について

後援会の全額援助により十二月までに施設内の全部のテレビを地デジ対応型に一新するよう準備を進めていること、購入台数は二十四台を予定していること、この機会に全体的に機能アップを図ること、業者決定は一般競争入札によること…等の説明がありました。

六十五歳まで働ける職場づくり…その規則化について

高齢者雇用安定法により、定年が六十五歳未満となっている事業所は、平成二十三年三月三十一日までに、次のいずれかの措置を講ずるよう義務づけられています。

- ① 定年の引き上げ
- ② 定年の定め廃止
- ③ 継続雇用制度の導入

愛寿会では、③の継続雇用制度の導入を検討していくこと、そのための規則案は十二月又は三月の評議員会・理事会に提出すること等について説明し、了承されました。

給食事業検討委員会の検討状況について

この委員会の設置のねらい、検討チームの編成、検討の進め方等については、愛寿会だより九月号の一頁に小尾園長が詳しく述べています。食事のことは利用者の皆さんや保護者の皆さんにとって最大の関心事です。そこで今十月号から毎月若干のスペースを割り、検討の中間報告をしていきたい旨の説明がありました。続いて今月号二頁記載の内容を「中間報告」し、了承を得ました。

9 月 20 日 (月) 敬 老 の 日
9 月 17 日 (金) 県・市からお祝いに駆け付けて下さいました



北杜市からは 77 歳・88 歳・100 歳以上の方に祝い金が贈られました。



山梨県からは 100 歳の方に祝い金が贈られました。

仁生園創設時から

「梨」と「りんご」の寄付

利用者の皆様「新鮮・おいしい」の連発でした

このたび千葉県白井市復一四五七―三五番地、湯浅 四郎様からたくさん「梨」を贈っていただきました。

また、北杜市長坂町中丸四七八―二番地、小宮山 要様からはたくさん「りんご」を頂戴しました。お二人には仁生園創設間もなくから毎年ご厚意をいただいています。感謝感激です。

九月十四日は誕生会でした。利用者の皆様方、口々に「新鮮でおいしい」と言われながら笑顔で頬張っておられました。



スウィングハートバンド

八月三十日(月)、関西から十二名の方々が来園され、マンドリン・ギター・コントラバスによる演奏をして下さいました。

猛暑の続く毎日、やさしい音色は一服の癒しになったことと思います。



給食事業検討委員会検討状況 (第一回中間報告)

この委員会の設置のねらい、検討チームの編成、検討の進め方等については、愛寿会だより九月号の一頁に小尾園長が詳しく述べています。

それに基づき、七月七日に第一回給食事業検討委員会を開催しました。

会議の初めより、食事の意義や事業者との提供継続の経過、食事内容の評価等さまざまな課題について多くの意見が出され、委員全員の食事提供サービスに対する前向きな姿勢がうかがえました。

その中で食事の意義について、「生きるための栄養補給」や「コスト優先での提供」の時代ではない、これからは『見て楽しむ・味わい楽しむ』意味も含めた、利用者への食事を提供していこう…との考え方が委員会としてまとめられました。

以下、そのためには何が不足しているのか。何と比較すればよいのか。それについてどのような手法で当たればいいのか等、会議を重ね「調査方法・内容の検討」「調査様式の検討」「類似施設との比較検討」等をベースに問題点をあげることになりました。

九月下旬から十月中旬を目途として、業務委託している同種施設に協力を依頼し実地調査を行うと共に、家族・利用者等によるアンケート調査を行ない、まとめに入る予定となっております。

給食事業検討委員会の結果から、施設として利用者の利益となる新しい食事サービスを、提供できればと考えております。

(検討委員会主幹事 石原 公興)

第二仁生園

「第三十三回関東甲信越

身体障害者施設職員研修大会」で発表

九月十六日・十七日の両日、富士吉田市にて「第三十三回関東甲信越身体障害者施設職員研修大会」が開催されました。四百余名が参加、「運営」・「介護」・「医療」など六分科会に分かれ研修しました。

第二仁生園は『食事』の分科会の研究発表施設として選定されていきましたので、園長以下五名が参加、写真のようにスライドを用い発表しました。テーマは「利用者に喜ばれる食事とは」でした。

「よい勉強になりました」と多くの方におほめの言葉をいただきました。

また、この大会の席上、第二仁生園サービスマン管理責任者の清水寿一職員が永年勤続表彰を受け被表彰者一四六名を代表し謝辞を述べました。



スライドを使用しての第二仁生園の発表の様子

第二仁生園 バスハイキング

九月八日（水）、富士五湖方面へ行ってきました。九月八日（水）、富士五湖方面へ行ってきました。富士湧水の里水族館では、日本の珍しい淡水魚を見てきました。足元に投影されている川が、まるで本物のような感覚で不思議な体験をしました。



帰り道、霧の中の「青木が原樹海」を通った時は、ちよつと怖さがあり、この夏の暑さも吹きとんだ思いでした。天気は良くありませんでしたが思い出に残る一日となりました。

帰り道、霧の中の「青木が原樹海」を通った時は、ちよつと怖さがあり、この夏の暑さも吹きとんだ思いでした。天気は良くありませんでしたが思い出に残る一日となりました。

諏訪湖方面の散策をし

九月二十二日（水）、諏訪湖方面の散策をしできました。「諏訪湖時の科学館」の「水運儀象堂」で、古時計に囲まれた展示室に入ったときは、懐かしく時間を忘れ見入ってしまいました。



中国で 900 年以前に用いられたという天文時計「水運儀象台」。時計のルーツといわれています。

愛寿会 第二仁生園を訪ねて

愛寿会だより七月号に、清峰漢詩会代表の板山長治様（北杜市長坂町大井ヶ森一三二〇一番地 八十二歳）による「訪愛寿会仁生園」と題する詩をご紹介します。

訪第二仁生園

八岳抱懷名水郷 四邊環境美斜陽

集團互睦友情密 職員俱勞意氣揚

介護七心園是礎 笑談對話舎生慶

乗超障害望清福 自立支援更軒昂

八ヶ岳の懷に抱かれ名水の郷（さと）

四辺の環境斜陽に美し

集團は互に睦まじく友情密なり

職員は俱（とも）に勞し意氣揚（あがる）

介護の七心園是の礎

笑談の對話舎生の慶（よろこ）び

障害を乗り越え、清福を望み

自立支援更に軒昂（けんこう）あらん

言葉の意味

七心＝愛寿会介護七つの誓い
軒昂＝さかんなさま

感謝

平成二十二年八月二十六日
平成二十二年九月二十五日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への

ご協力ありがとうございました

いつも、愛寿会・仁生園・第二仁生園のためにご協力いただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

なにとぞ倍旧のご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながらお礼状に代えさせていただきます。
(敬称略五十音順)

金員・物品のご寄付

- ・ 甲斐市亀沢 長田 かよ子 様
- ・ 北杜市長坂町 小宮山 要 様
- ・ 甲斐市中下条 中村 禮子 様
- ・ 北杜市高根町 白倉 平司 様
- ・ 千葉県白井市 湯浅 四郎 様

ボランティア活動

- ・ 北杜市大泉町 奥本 道子 様
- ・ 北杜市 うた仲間八ヶ岳 様
- ・ 北杜市 北見 明 様
- ・ 北杜市大泉町 九里 靖裕 様
- ・ 北杜市小淵沢町 佐藤 恒夫 様
- ・ 北杜市高根町 清水 波子 様
- ・ 北杜市 ジェンサンブル・ハイライト 様
- ・ 北杜市高根町 保坂 多枝子 様
- ・ プアプアひまわり 代表 阿部 すえ子 様
- ・ レクボランテニアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- ・ レクボランテニアゆずつこの会 代表 佐野 恭子 様

愛寿会後援会へのご協力ありがとうございました

- ・ 北杜市長坂町 板山 長治 様
- ・ 北杜市大泉町 奥本 道子 様
- ・ 北杜市高根町 北杜市高根町 五味 利男 様
- ・ 北杜市高根町 坂本 忠征 様
- ・ 北杜市大泉町 中村 禮子 様
- ・ 甲斐市中下条 埴原 さよこ 様
- ・ 北杜市白州町 宮崎 良幸 様
- ・ 北杜市須玉町 宮崎 良幸 様

デイサービスセンター

明野町のひまわり畑
に行ってきました。
見渡す限りのひまわり
に皆さん大変感動さ
れておりました。



「トマトの収穫」

真っ赤に実った
ミニトマトを皆さ
んで収穫しました。
小荒間の太陽を
浴びとても甘くお
いしいトマトでし
た。



仁生園・第二仁生園

利用料納入のお願い

仁生園・第二仁生園の利用料は、入所時のお約束に基づき、毎月二十五日(その日が休日)のときにはその翌日)に利用者名義の山梨中央銀行口座から引き落とさせていただきます。

ところが、ホンの二、三例ですが、毎月のように口座から引き落とせない方がいます。

口座に振り込むのを失念されたのではないかと考え失礼がないように丁寧にお願いしています。しかし、何れに致しましてもこうしたことでも再々やりとりをするのはお互いに本意ではありません。

最初に申し上げましたように、口座からの引き落としは毎月二十五日(その日が休日のときにはその翌日)と決まっています。

ぜひその前に口座の残高をお確かめ下さるなど必要な措置を講じて下さいますようお願い申し上げます。

愛寿会のサービスに何かご意見・ご要望がございましたら、また、施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡下さい。

仁生園 電話 0551-32-3340
第二仁生園 電話 0551-32-8270